

洗卵排水処理施設の設置工事

府内養鶏場において、GPセンター（鶏卵包装工場）からの鶏卵洗浄排水を浄化するための処理施設を設置しました。

この処理施設は活性汚泥^{*}の作用により排水中の有機物を低減させる（浄化）もので、17年前に当センターが独自に開発して以降、汎用型の畜産排水処理施設として府内の8農場に設置指導を行ってきました。今回の設置工事では既存の排水貯留槽を沈殿分離・曝気用の水槽として流用し、必要な機材を追加設置する手法を取ることでコストを抑えた設置を実現しました。

当センター開発の排水処理施設については、新設の指導のみならず、各農場に設置された施設に対し継続的に管理状況の調査を行い、適切な浄化が行えるよう改善指導を行っています。

※活性汚泥：有機性汚水処理方に用いられる好気性の微生物群の総称。



当センター職員による設置工事



新設した洗卵排水処理施設